

【中小企業振興円卓会議】令和3年度専門部会 事業計画書

活動名	まつやま みつけふえ 「松山の暮らしやすさ」+「松山の働きやすい企業」を見つけ+カフェ		
部会名	就職幸福都市まつやま発信事業部会		
部会長・副部会長名	部会長 淵上 悟		
代表団体名	公益社団法人 松山法人会		
構成メンバー	愛媛県若年者就職支援センター、松山商工会議所、 えひめ男女共同参画推進大学等連絡協議会、えひめ女性活躍推進協議会		
活動テーマ	ええ人育て		
活動項目	「条例の推進活動」および「調査・検証活動」		
活動 詳細	現状・課題	新型コロナウイルス感染症の拡大は、中小零細事業者の経営基盤に大きな影響を与え、求人活動を消極的にならざるおえない状況があった。一方、現下の状況が終息し、経済が回復しても人手不足は解消されないことを中小零細事業者は認識している。就職を機とした市外流出を食い止め、人材を確保し、維持するためには、更なる働き方改革と積極的に効果的な求人プロモーションが求められている。	
	活動内容	<p>1. 学生の職業観を満たす「働きやすい職場づくり」を進める優良企業情報を学生に提供 「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」の活用</p> <p>(1) 「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」：一定の基準を満たした「働きやすい職場づくり」を進める優良企業（ワークライフバランス優良企業）のみが参加できるグループ（令和元年度創設） (2) えひめ男女共同参画推進大学等連絡協議会に協力依頼し、各大学短大からの要請依頼を受ける。 令和元年度まで実施した「みつけふえ」プログラムの活用を推進する。 * 想定される大学からの要請：「キャリア教育で先輩社員を呼びたい」「松山の企業情報をまとめたので企業情報が欲しい」「授業の中で会社訪問したい」など (3) 大学側からの依頼に基づきBank登録企業へ依頼、要請に応じ講師等を派遣する。</p> <p>2. 働きやすい職場づくり企業への求人プロモーション支援（専門家派遣事業）と動画制作</p> <p>(1) 働き方・休み方改革や社内風土づくり、女性の働きやすい職場づくり等を積極的に取組んできた「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」登録企業に対して、専門家（社会保険労務士等）を派遣し、今後、労働市場で勝ち残るための求人プロモーション支援を行なう。 ／ 10事業所程度× 2回程度 (2) 働きやすい職場づくり支援（制度づくり）に関しては、愛媛労働局、愛媛県や各支援機関の専門家派遣事業等と連携する。 (3) 専門家のアドバイスを受け作成した動画は、各大学短大へ提供し、キャリア教育授業等で活用いただく。</p>	
	事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	
	事業費	1,510,313	
活動効果 (想定される調査・検証結果等) ※開催回数・参加人数等の 具体的な数値目標の 設定をお願いします。	<p>1. 「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」の登録企業数 50社</p> <p>2. 求人プロモーション支援事業 ⇒社会保険労務士等の派遣 10 事業所程度×2回程度</p>		

【中小企業振興円卓会議】令和3年度専門部会 収支予算書

1. 収入の部

区 分	予 算 額	摘 要（積算基礎等）
松山市補助金	1,500,000 円	
法人会負担	10,313 円	
	円	
	円	
合 計	1,510,313 円	

2. 支出の部

区 分	予 算 額	摘 要（積算基礎等）
人件費	516,600 円	日給7,000円×246日×1名×0.3（業務按分割合）
人件費	85,000 円	法定福利費×1名×0.3（業務按分割合） （雇用保険、労災保険、石綿救済法に基づく一般拠出（概算））
人件費	7,200 円	通勤手当 2,000円×12ヶ月×1名×0.3（業務按分割合）
報償費	100,000 円	専門家派遣 @5,000×10事業所程度×2回程度
需用費	450,000 円	動画制作及びプロデュース費用（企業PR動画 50分 10社×5分）
需用費	60,000 円	消耗品@5,000×12ヶ月
使用料及び賃借料	94,212 円	パソコンリース代（@16,000×12ヶ月）×0.3（業務按分割合） 事務所費@8,920×12ヶ月（実績算出）×0.3（業務按分割合） 光熱費@15,000×1名（実績算出）×0.3（業務按分割合）
役務費	60,000 円	郵便料、電話料（@5,000×12ヶ月）
消費税	137,301 円	
合 計	1,510,313 円	

【中小企業振興円卓会議】令和3年度専門部会 事業計画書

活動名	働き方改革・職場環境改善セミナー事業	
部会名	人育ち応援部会	
部会長・副部会長名	部会長：中 周作	
代表団体名	愛媛県中小企業家同友会	
構成メンバー	愛媛県中小企業家同友会、特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ	
活動テーマ	ええ人育て	
活動項目	「条例の推進活動」	
活動詳細	現状・課題	コロナ禍の中で中小企業をめぐる経営環境は厳しいものがあり、働き方改革による中小企業の生産性向上も含めた改革が求められている。さらに、帝国データバンクの「働き方改革に対する企業の意識調査」によると、働き方改革に取り組んでいる企業規模別では「大企業」が75.7%で全体の60.4%を大きく上回る一方で、「中小企業」は56.7%、「小規模企業」は41.6%と全国的に未整備の状況がある。愛媛県内においても中小企業が整備すべき課題への啓発が必要であり、中小企業家同友会としては『働く環境づくりのガイドライン』が発刊され、経営者自身が基礎的力量として労務管理を学ぶことが全国的に方針化しており、今後の働き方改革の対応として職場環境改善・啓発セミナー（継続）事業に取り組む。
	活動内容	<p><働き方改革・職場環境改善セミナー（継続）> 特定非営利活動法人ワークライフ・コラボと連携して、中小企業の大きな課題である求職者に選ばれるような魅力ある企業づくりに取り組む。 開催時期：年4回から可能であれば最大6回程度で開催予定。6月ごろからの開始を見込む。 開催場所：主に公共施設を利用。 参加対象：県内中小企業経営者、人事担当者、一般参加も可。 企画内容：中小企業経営者の職場環境改善の経営実践報告、自社への活用に向けて参加者のグループ討論を主とする。昨年度に同セミナーの参加者のその後の実践事例、全国の先進事例の登壇者も予定する。</p>
	事業期間	令和3年 4月 1日 ~ 令和4年 3月 31日
	事業費	1,500,000円
活動効果 (想定される調査・検証結果等) ※開催回数・参加人数等の 具体的な数値目標の 設定をお願いします。	<p><職場環境改善・啓発セミナー（継続）> ・中小企業自身の職場環境整備を進め、社員にとって働きがいとやりがいのある魅力的な職場づくりにつなげる。 開催回数：4～6回、参加50社、参加人数のべ130～200名</p>	

【中小企業振興円卓会議】令和3年度専門部会 収支予算書

西暦付帳簿 会専門部会手帳帳本(国会専門部会委員業立小中)

1. 収入の部

区 分	予 算 額	摘要 (積算基礎等)
活動費	1,500,000 円	中小企業振興円卓会議 (松山市補助金)
	円	
	円	
	円	
合 計	1,500,000 円	

2. 支出の部

区 分	予 算 額	摘要 (積算基礎等)
人件費	300,000 円	事務担当者の人件費
事務経費	80,000 円	事務に係る郵送費、消耗品費、会合諸経費等
報償費	360,000 円	セミナー講師謝金 (講師: @30,000円×6名) セミナー講師交通費 (講師: @30,000円×6名)
会場費	70,000 円	会場費 (プロジェクター設備、冷暖房費等含む)
通信費	100,000 円	チラシ等の案内郵送費、zoom契約料
印刷製本費	50,000 円	チラシ、資料印刷費
旅費交通費	40,000 円	打ち合わせ会合のための交通費等の実費
委託費	500,000 円	セミナー委託費 ・人件費等500,000円
	円	
合 計	1,500,000 円	

【中小企業振興円卓会議】令和3年度専門部会 事業計画書

活動名	転居女性の市内のワークシェアリング事業	
部会名	人育ち応援部会	
部会長・副部会長名	部会長：中 周作	
代表団体名	愛媛県中小企業家同友会	
構成メンバー	愛媛県中小企業家同友会、特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ	
活動テーマ	ええ人育て	
活動項目	「条例の推進活動」	
活動詳細	現状・課題	<p>コロナ禍に伴い中小企業をめぐる経営環境は厳しいものがあり、愛媛同友会景況調査では昨年に引き続き経営上の課題・力点に「人手不足」の課題は残っている。こうした中、松山市内においては配偶者の転勤で市内在住の女性等には一定のスキルがありつつも、子どもの預け先等がないために就労に至っていない例が多い。こうした、いままでの延長線上にない人材確保に着目したとり組みが必要である。</p> <p>昨年度はパイロット的に事業を展開させてきたが、引き続き取り組みとしてはより本格的に広げていく計画である。</p>
	活動内容	<p><転居女性の市内のワークシェアリング事業（継続）></p> <p>(1) 市内中小企業によるママネットワーク内でのニーズヒアリング（委託先が実施） 市内中小企業（エルパティオ(株)）を委託先として連携して、その既存のママネットワーク内で、都合の良い時間に仕事をしたいという女性のスキルを把握し、請け負うことのできる業務について情報を共有する。女性のスキルは総務・経理、広報、営業、マーケティング、保育、ITなど多岐にわたる。 開催時期：4月～ 開催場所：えひめママハウス（松山市北土居3丁目2-25） 対象：えひめママハウス内でのママネットワーク登録の女性のうち、松山市外から転入してきた無業女性</p> <p>(2) 愛媛県中小企業家同友会の会員企業からのアウトソーシング 人手不足の市内企業から、(1)の女性が請け負うことが出来る業務をアウトソーシングする。企業側はアウトソーシングできるように業務を細分化して委託業務を切り出すことなどを通じて、自社の整備・業務改善・見直しとしても位置づける。 開催時期：4、5月ごろから 開催場所：愛媛県中小企業家同友会 松山支部 対象：松山市内の人手不足に悩む会員企業</p> <p>(3) えひめママハウス内でのワークシェアリング（委託先 エルパティオ(株)が実施） (2)の請負業務を(1)の女性が完了。えひめママハウス内での一時保育所を利用、もしくはママ同士で子どもを見るなど、子連れでも業務ができる環境で時間に縛られない働き方で実施。 開催時期：4月～ 開催場所：えひめママハウス 対象：えひめママハウス内でのママネットワーク登録の女性のうち、松山市外から転入してきた無業女性</p>
	事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
	事業費	820,000円
	活動効果 (想定される調査・検証結果等) ※開催回数・参加人数等の 具体的な数値目標の 設定をお願いします。	<p><転居女性の市内のワークシェアリング事業></p> <p>・転居女性のスキルを活用することで、人材不足を解決すること、また、中小企業の弱点でもある広報部門、IT活用とその運用などで自社整備できることを見込む。数値目標は20社以上のマッチングを目標とする。</p> <p>・さらに、企業側は転居女性に委託するに際して、アウトソーシングできるように業務を細分化して委託業務を切り出すことなどを通じて、自社の整備・業務改善・見直しとしての効果も得る。</p>

【中小企業振興円卓会議】令和3年度専門部会 収支予算書

商工労働政策部 企画課 専門部会等支援課 企画課 中小企業振興円卓会議

1. 収入の部

区 分	予 算 額	摘 要 (積算基礎等)
活動費	820,000 円	中小企業振興円卓会議 (松山市補助金)
	円	
	円	
	円	
合 計	820,000 円	

2. 支出の部

区 分	予 算 額	摘 要 (積算基礎等)
委託費	500,000 円	転居女性ワークシェアリング事業委託費 ・人件費・交通費等の諸経費 : 500,000円
印刷製本費	50,000 円	チラシ印刷等
消耗品費	50,000 円	印刷用紙等
通信費	50,000 円	チラシ送付、資料郵送費等
使用料及び賃借料	50,000 円	会場使用料 10,000円×5回
人件費	120,000 円	事務局員人件費
	円	
	円	
	円	
合 計	820,000 円	